

おりひめ
ひこぼし

8級 やすらはるか

竹ぶえの音が
なりひびく。

特級 吉井 柚喜

強弱をつけて
歌をうたおう。

準特級 林 ゆうり

短い間で作品を
仕上げました。

特級 仁科 すみれ

変わりやすい天気。
急な雨に備え折れた
たみがさを持ち歩く。

準特級 細川 蓮

夜空を北から南に横
切る雲のような光の
帯が天の川銀河です。

1級 佐々井 翔向

「山」滴るは草木の緑が
輝いて見え瑞々しい夏
の山を形容する季語。

準六段 塩野 綾奈

おりひめ
ひこぼし

8級 おきたゆきの

竹ぶえの音が
なりひびく。

準特級 仁科 さつき

強弱をつけて
歌をうたおう。

1級 安田 みゆ

短い間で作品を
仕上げました。

準特級 菊岡 茜

変わりやすい天気。
急な雨に備え折れた
たみがさを持ち歩く。

1級 奥村 恵奈

暑気払いとして食べ
る水無月は氷を模
した三角形の生菓子。

準六段 上田 実和

「山」滴るは草木の緑が
輝いて見え瑞々しい夏
の山を形容する季語。

五段 中村 沙羅

てつぼうで
さかあがり。

5級 池澤 愛莉

竹ぶえの音が
なりひびく。

1級 高田 藍之介

強弱をつけて
歌をうたおう。

2級 川上 凜

短い間で作品を
仕上げました。

1級 丸山 さくら

夜空を北から南に横
切る雲のような光の
帯が天の川銀河です。

初段 大藪 華恋

暑気払いとして食べ
る水無月は氷を模
した三角形の生菓子。

五段 水野 桂

「山」滴るは草木の緑が
輝いて見え瑞々しい夏
の山を形容する季語。

準五段 浪花 瑠人

てつぼうで
さかあがり。

6級 平すみ聖ゆき

竹ぶえの音が
なりひびく。

2級 藤原 朋大

強弱をつけて
歌をうたおう。

3級 瀬口 健心

変わりやすい天気。
急な雨に備え折れた
たみがさを持ち歩く。

初段 馬場 柚奈

夜空を北から南に横
切る雲のような光の
帯が天の川銀河です。

準初段 清水 彩衣李

暑気払いとして食べ
る水無月は氷を模
した三角形の生菓子。

準五段 柳田 紗菜

夏越の祓神社で茅の輪
をくぐり人形を奉納し
身を清め息災を願う。

準六段 西山 志保

てつぼうで
さかあがり。

7級 池田 ひびき

竹ぶえの音が
なりひびく。

3級 西ざわうた

短い間で作品を
仕上げました。

初段 長田 和乃葉

変わりやすい天気。
急な雨に備え折れた
たみがさを持ち歩く。

準初段 植手 涼介

夜空を北から南に横
切る雲のような光の
帯が天の川銀河です。

特級 樽林 ののか

暑気払いとして食べ
る水無月は氷を模
した三角形の生菓子。

四段 片山 璃依紗

夏越の祓神社で茅の輪
をくぐり人形を奉納し
身を清め息災を願う。

五段 金澤 翔子

てつぼうで
さかあがり。

8級 もり ひまり

強弱をつけて
歌をうたおう。

特級 西浦 明希

短い間で作品を
仕上げました。

準初段 中村 きな

変わりやすい天気。
急な雨に備え折れた
たみがさを持ち歩く。

特級 鈴木 仁菜

夜空を北から南に横
切る雲のような光の
帯が天の川銀河です。

準特級 合田 鼓紋

暑気払いとして食べ
る水無月は氷を模
した三角形の生菓子。

準四段 東本 陽希

夏越の祓神社で茅の輪
をくぐり人形を奉納し
身を清め息災を願う。

準五段 横田 早紀